

モニタリング

コンプライアンス活動の実効性を確保するため、「全矢崎法令遵守管理項目表」から高リスク項目を洗い出し、活動の優先順位付けをするとともに、同項目表で要求される項目をチェック可能なかたちで構成した「コンプライアンス・チェックシート」を使った定期的な自主点検を実施しています。また、人事、財務、法務などの「法令主管部署」による現場確認や内部監査部による定期監査を重層的に行うことで、確実な法令遵守の実現を図っています。

リスクマネジメント

基本的な考え方

経営に重大な影響を及ぼすリスクは日々変化しており、企業はリスク環境の変化に柔軟かつ迅速に対応できなければなりません。

矢崎グループでは、当社およびグループ会社を取り巻くあらゆるリスクに対して、その性質や重要度に応じた適切な対応を講じており、リスクマネジメントのPDCA（リスクの適切な把握、制御、モニタリング、是正）を全社的に推進することにより、適切なリスク低減を図っています。

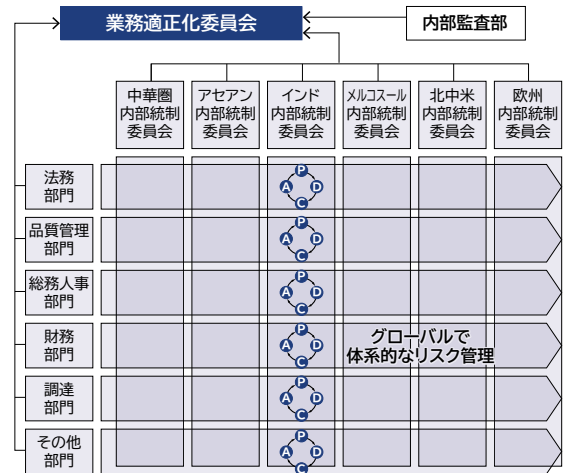
推進体制

矢崎グループでは、リスク管理に関する基本方針に基づき、各地域でリスクマネジメントの体制をそれぞれ構築し、グループ全体で推進しています。

リスク管理に関する重要事項は、管理部門および海外各地域の内部統制委員会から業務適正化委員会へ報告され、経営上の重要リスクやその対策の有効性について定期的に審議されています。

また、子会社を含むグループ全体の活動体制を整備し、内部監査部門と適切な連携をすることにより、リスク低減に向けたより実効性の高い取り組みとなっています。

リスクマネジメント推進体制



インドのリスクマネジメント・ワークショップ

災害対策の取り組み

自然災害対策の整備

災害発生時でも従業員の安全を確保することを第一に考えた、自然災害対策の整備を進めています。

これまでに、台風や豪雨、高潮などの風水害への対策として「風水害対策マニュアル」、地震や津波への対策として「地震対応マニュアル」、火山噴火への対策として「噴火対応マニュアル」の整備を進めています。これらのマニュアルに基づき防災管理体制の整備や教育・訓練を行うことで、防災管理に対する理解促進に努めるとともに、有事の際に適切な対応ができるよう備えています。

火災防止対策

電気設備機器や薬品類などによる火災を防ぐため、防火管理規定を充実させるとともに、国内の全拠点を対象とした防火管理体制を整備し、防火管理の適正化チェックに努めています。

また、国内全拠点の防火管理者などを対象に、定期的に法令勉強会を開催し、消防法令および防火管理に対する理解の促進に取り組んでいます。